(19)日本国特許庁(JP)

(12) 公表特許公報(A)

(II)特許出願公表番号 特表2003-531213

(P2003-531213A)

(43)公表目 平成15年10月21日(2003, 10, 21)

(51) Int.Cl. ⁸	織別紀号	ΡI	f~71~ }*(参考)
C 0 7 C 309/18		C 0 7 C 309/18	4D017
303/22		303/22	4G066
319/20		319/20	4H006
323/58		323/58	4H045
C 0 7 K 1/32		$C~0~7~\mathrm{K}-1/32$	4H050
		審查演求 未請求 予備審查請求 有	(全 49 頁) 最終頁に続く

(21) 出願選号 特願2001-578453(P2001-578453) (86) (22)出廣日 平成13年4月10日(2001.4.10) (85)翻訳文提出日 平成14年10月22日(2002.10.22) (86) 国際出願番号 PCT/US01/11529 (87)国際公開番号 WO01/081365 (87) 國際公開日 平成13年11月1日(2001.11.1) (31)優先権主張番号 09/558, 001 (32)優先日 平成12年4月24日(2000.4.24) (33)優先権主張国 米国 (US)

(71)出願人 シグマーアルドリッチ・カンパニー Sigma-Aldrich Co. アメリカ合衆国62249イリノイ州ハイラン ド、ウエスト・モンロー・ストリート509

(72)発明者 ウィリアム・ケイ・カッペル アメリカ合衆国63178ミズーリ州セント・

ルイス、ポックス14508、シグマーアルド リッチ・カンパニー内

(74)代理人 弁理士 青山 葆 (外2名)

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 金属キレート化複合物

(57)【要約】 次式:

* [(£1) *
(CE₂); — Y
(CH₂); — Z

[式中、Qは、担体であり、 S^1 は、スペーサーであり、Lは、-A-T-CH(X)-または-C(=O)-であり、<math>Aは、エーテル、テオエーテル、セレノエーテル またはアミド結合であり、Tは、化学結合または置換者 しくは未置換のアルキル者しくはアルケニルであり、Xは、 $-(CH_2)_1 CH_3$ 、 $-(CH_2)_2 COOH$ 、 $-(CH_2)_3 PO_3 H_3$ 、 $-(CH_2)_3 P(J)_3$ または $-(CH_2)_3 P(J)_3$ 、好ましくは $-(CH_2)_3 COO$

Hまたは $-(CH_2)_1 SO_2 H$ であり、kは、 $0\sim 2$ の整数であり、Jは、ヒドロカルビルまたは超換ヒドロカルビルであり、Yは、-COOH, -H, $-SO_2 H$, $-PO_2 H_2$, $-N(J)_2$ または $-P(J)_2$ 、好ましくは-COOHであり、Zは、-COOH、-H, $-SO_3 H$ 、 $-PO_3 H_2$ 、 $-N(J)_2$ または $-P(J)_2$ 、好ましくは-COOHであり、Iは、 $0\sim 4$ の整数、好ましくは1または2である。Iで示される金属キレート化複合物。